

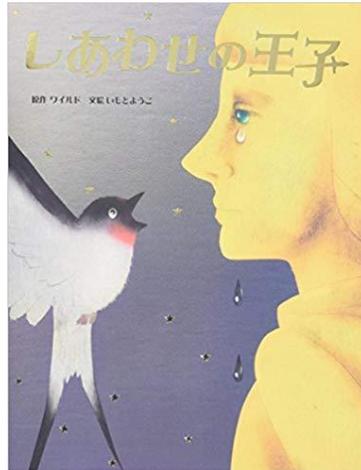
おはなしだより 10月

<年長>

しあわせの王子

原 作： ワイルド
文・絵： いもと ようこ
出版社： 金の星社

南へ向かう途中、羽を休めていたつばめにしずくが落ちてきました。見ると金と宝石に飾られた王子の像が泣いています。貧しい人に宝石を届けたいという王子の願いを聞き、つばめは剣のルビー、目のサファイア、金箔を取っていきます。とうとう灰色になってしまった王子は…。残酷で…悲しくて…やさしいお話。



おちたらワニにたべられる！

作 : さいとう あかり
出版社： 集文社

お父さんのお膝に乗っていたら「下にはワニがいるぞ」と言われて落とされそうになる私。ある時、家の階段の途中からぼんやり下を眺めていると、何だか床が水に変わっていくみたい。降りてみたら本当の水だ。ぷかぷか流れてきたソファーに乗り移りほうきのオールで漕ぎ出した。ソファーの舟で色んな部屋を探検する私。何だか黒い影がソファーのあとを追いかけてくる。黒い影のおこす波でソ

ファーの舟がぐらんぐらん揺れ、大きな口をあけたワニが襲い掛かる！気がついたら、ちょうど帰ってきたお父さんに私は階段の途中で抱き上げられていたのです。

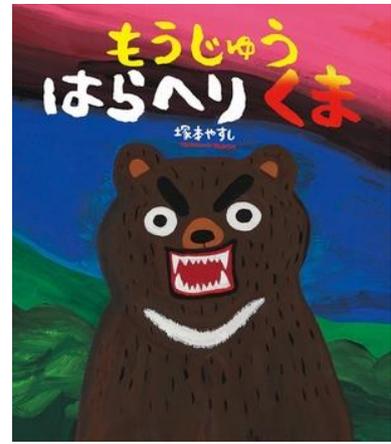
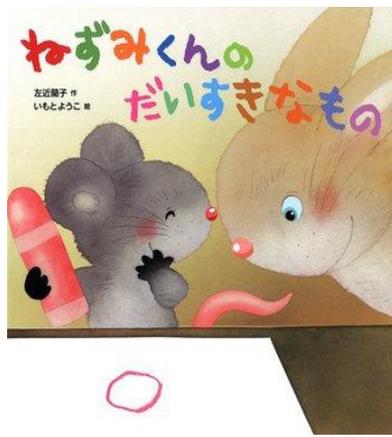
<年中>

ねずみくんのだいすきなもの

作 : 左近 蘭子
絵 : いもと ようこ
出版社： ひかりのくに

「ねずみくんのだいすきなものはなに？」うさぎちゃんがたずねると…、ねずみくんは大きな赤い円を描きました。

「なんだろう？」さる、ぶた、くま、きつね、りすも加わってみんなで考えますが…。やさしさと温かさあふれる、3歳からの絵本。



もうじゅうはらへりくま

作 : 塚本 やすし
出版社 : ポプラ社

腹をすかせた猛獣、はらへりくまが、大きな足音をひびかせて、山から町へ降りてきた！

どん！ どん！ どん！

あ、目の前におじいちゃんが。

あ、あぶない！ おじいちゃん！

いったい、どうなっちゃうの～～？

<年少>

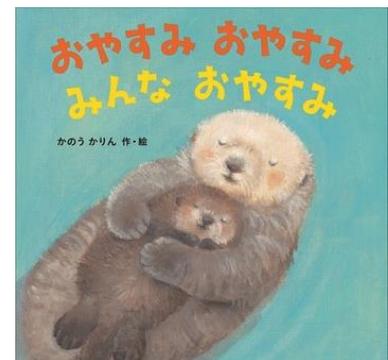
だれのおよめさんに・・・？

作・絵 : いもと ようこ
出版社 : 金の星社

せが たかくて かっこいい かれ？ どこへでもつれてってくれる かれ？ はたらきもののかれ？ おしゃれな かれ？ いったい だれのおよめさんになつたらいいの～？

大きくなったら、だれのお嫁さんになろうかな？ 背が高くてかっこいいキリンさん？ 自由に飛べるトリさん？ 働き者のモグラさん？ それとも、

おしゃれなネコさん？ でも考えてみると、いろんな問題がありそう。女の子の憧れを夢いっぱい描く絵本。



おやすみ おやすみ みんな おやすみ

作・絵 : かのう かりん
出版社 : 金の星社

動物たちも眠ります。コアラはお母さんの背中で、カバは水面から顔を出して、ペンギンはお父さんとお母さんの真ん中で。睡眠の時間や場所や姿勢はいろいろ。

でも、眠っているときはみんなかわいい！ 心癒される絵本。